

# < 1.当社グループの紹介 >

1-1. 当社及び当社グループの概要

1-2. 事業概要

1-3. 当社のポジショニング

1-4. 主要顧客の概要

1-5. 受注形態別受注高(単体)の推移

1-6. いでの強み

# 1-1. 当社及び当社グループの概要

本社	東京都世田谷区駒沢
創立/設立	1953年(昭和28年)5月 / 1968年(昭和43年)9月
資本金	31億7,323万円
事業概要	社会基盤整備と環境保全の総合コンサルタント
連結社員数	1,105名(2025年12月現在)
市場	東京証券取引所スタンダード市場（証券コード：9768）
グループ会社	連結子会社：新日本環境調査(株)、沖縄環境調査(株)、東和環境科学(株)、(株)Ides、(株)クリアテック、以天安(北京)科技有限公司 非連結子会社：イーアイエス・ジャパン(株) 関連会社：次世代海洋調査(株)、 UAE-IDEA Advance Analytical Company Limited (UIA)、 中持依迪亞(北京)環境検測分析株式会社(持分法適用)

## コーポレートスローガン

人と地球の未来のために  
For Our Bright Future

## 経営ビジョン

安全・安心で快適な社会の持続的発展と  
健全で恵み豊かな環境の保全と継承を  
支えることを通じて社会に貢献する

# 1-2. 事業概要

## 環境コンサルタント事業



- 環境調査
- 化学分析・リスク評価
- 環境評価・環境計画
- 自然環境の保全・再生・創造
- 生命科学
- サステナビリティ経営支援

## 建設コンサルタント事業



- 河川、海岸の整備・保全
- 道路・橋梁の計画・設計・保全
- 交通計画、都市・地域計画
- 港湾・漁港の整備・保全

## 情報システム事業



- 情報基盤の構築支援
- 防災・減災システム開発
- 気象・健康・生活情報の提供・配信

## 海外事業



- インフラマネジメント
- 環境保全・創出

# 1-3.当社のポジショニング

◆ 建設コンサルタント会社中の売上高順位は10位

◆ 「建設環境分野」の売上高順位は1位をキープ

(単位：億円)

順位	建設コンサルタント部門全体	順位	建設環境分野	河川、砂防および 海岸、海洋分野	港湾および空港 分野	鋼構造および コンクリート分野		
1	日本工営 (642)	1	<b>いであ(127)</b>	建設技術研究所 (218)	日本工営 (58)	大日本ダイヤコンサルタント (106)		
2	パシフィックコンサルタンツ (577)	2	建設環境研究所 (54)	日本工営 (132)	パシフィックコンサルタンツ (54)	パシフィックコンサルタンツ (71)		
3	建設技術研究所 (562)	3	日本工営 (46)	パシフィックコンサルタンツ (82)	日本港湾コンサルタント (27)	長大 (70)		
4	オリエンタルコンサルタンツ (334)	4	パシフィックコンサルタンツ (37)	八千代エンジニアリング (67)	エコ (26)	オリエンタルコンサルタンツ (69)		
5	オリエンタルコンサルタンツグローバル (299)	5	建設技術研究所 (35)	東京建設コンサルタント (61)	ニュージェック (26)	建設技術研究所 (50)		
6	大日本ダイヤコンサルタント (281)	6	エヌエス環境 (27)	日本振興 (45)	オリエンタルコンサルタンツグローバル (23)	エイト日本技術開発 (48)		
7	八千代エンジニアリング (255)	7	アジア航測 (27)	ドーコン (43)	パスコ (11)	東電設計 (47)		
8	エイト日本技術開発 (234)	8	応用地質 (26)	オリエンタルコンサルタンツ (43)	三井共同建設コンサルタント (10)	千代田コンサルタント (39)		
9	パスコ (230)	9	オリエンタルコンサルタンツ (21)	三井共同建設コンサルタント (42)	八千代エンジニアリング (10)	日本工営 (38)		
10	<b>いであ(224)</b>	10	長大 (18)	<b>いであ(41)</b>	中央コンサルタンツ (10)	中央コンサルタンツ (34)		
					13	<b>いであ(9)</b>	19	<b>いであ(21)</b>

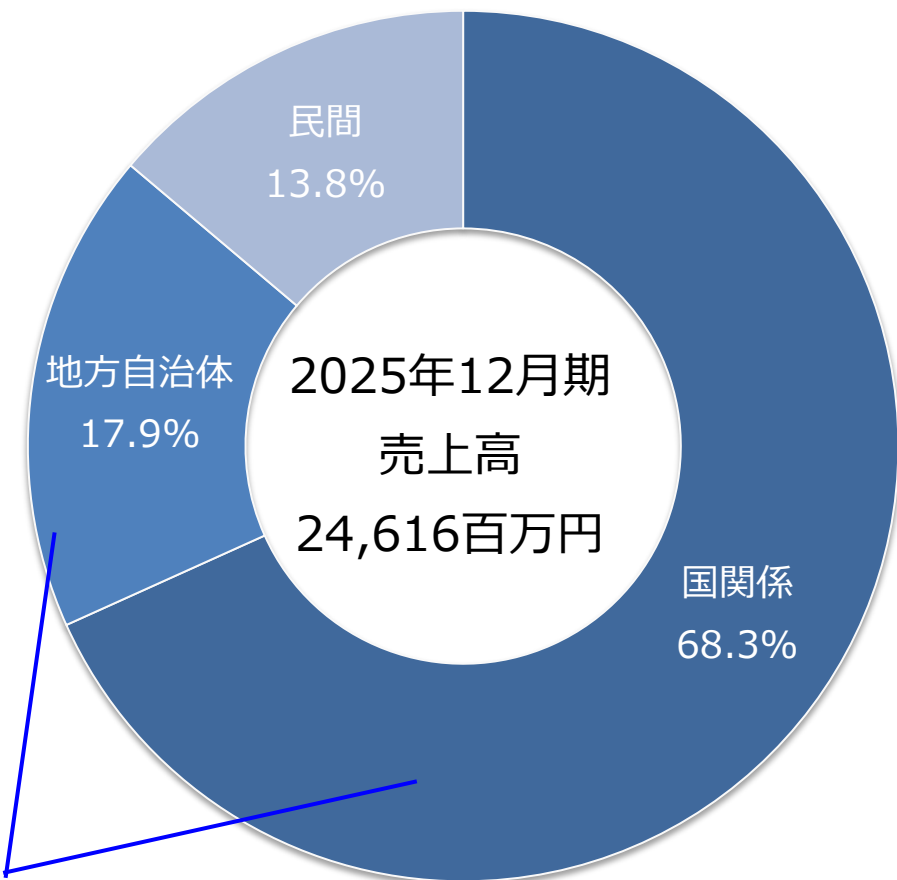
出典) 日経コンストラクション(2025年4月号)「建設コンサルタント決算ランキング2025」

注1) いであ(株)単体のデータを提供。

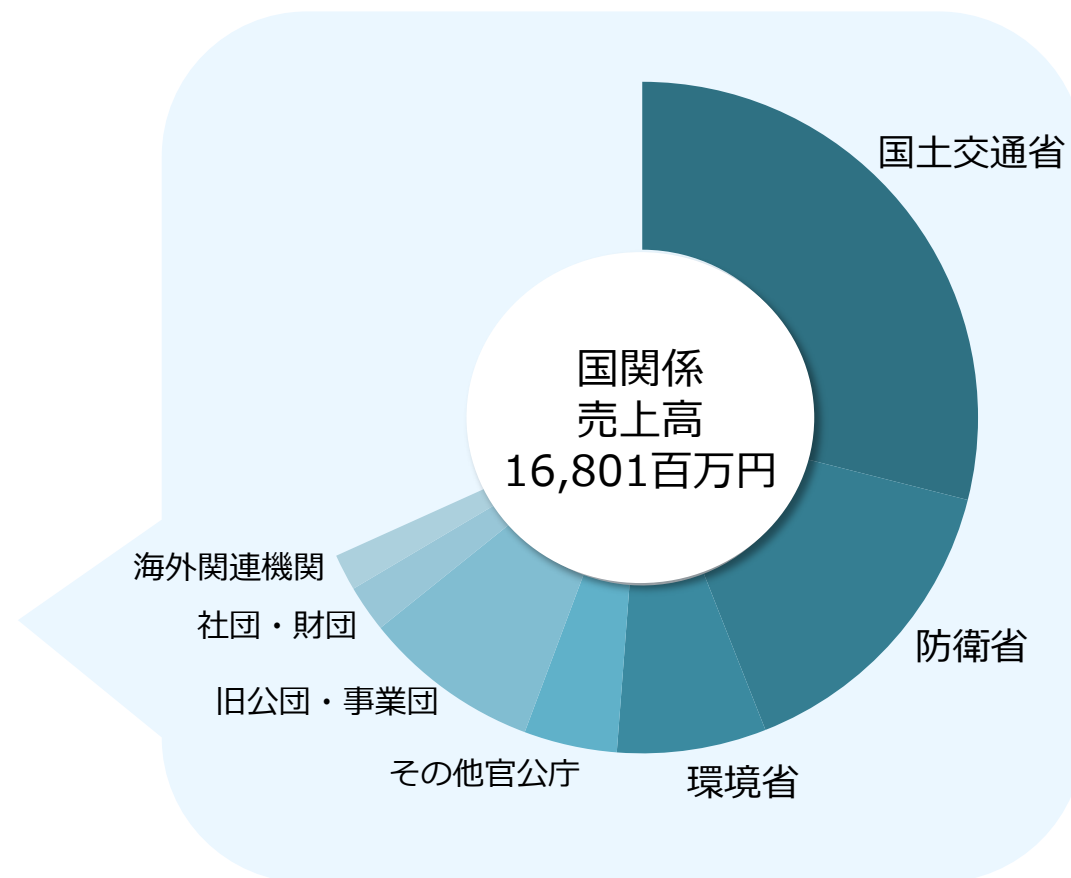
2) データは2024年12月期。建設コンサルタント部門売上高 22,448百万円, 全体売上高 23,254百万円

# 1-4. 主要顧客の概要

- ◆ 「国関係」は68.3%、「地方自治体」が17.9%
- ◆ 「国・地方自治体」で86.2%、残り13.8%が「民間」

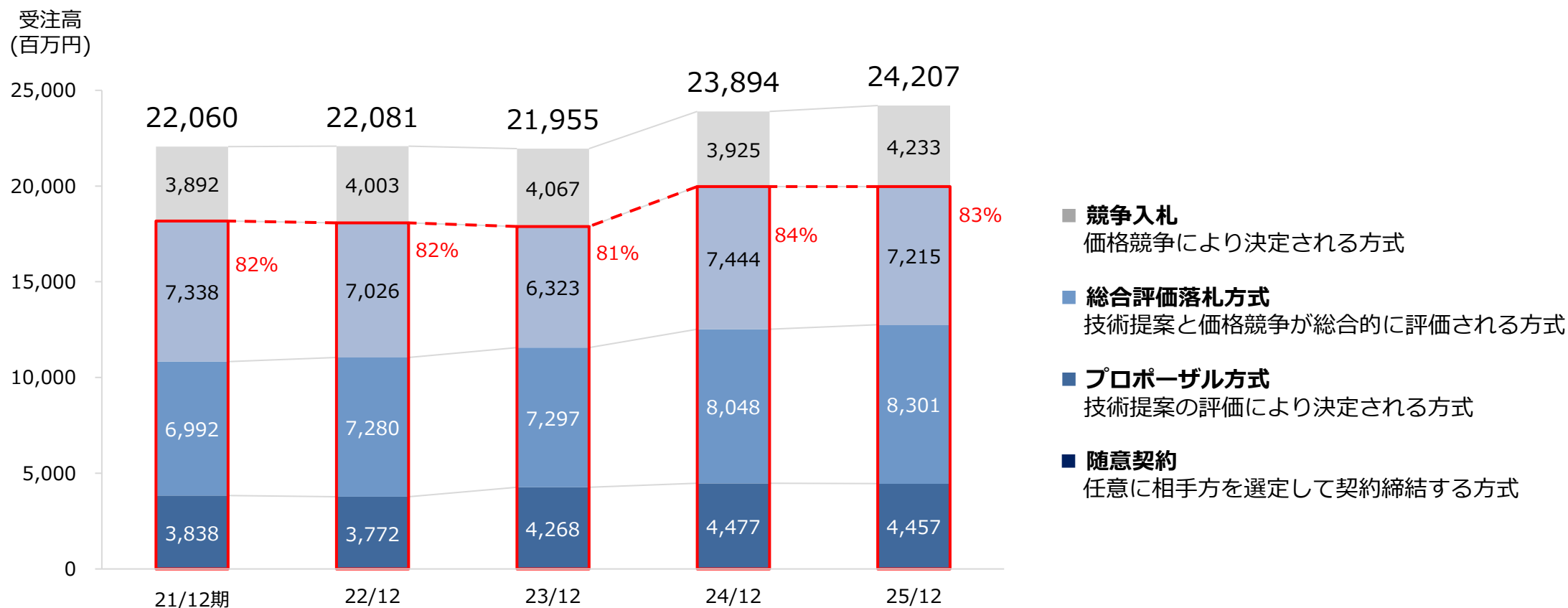


合計約85%



# 1-5. 受注形態別受注高(単体)の推移

- ◆技術力・提案力が重視される契約方式による受注額は全体の8割以上
- ◆利益率の高いプロポーザル方式の受注高が増加（3.1%増）



# 1-6. いでの強み

## 強み1 一貫した付加価値の高いサービスの提供

企画

調査

分析・解析

予測・評価

計画・設計

対策・管理

## 強み2 全国の研究拠点の有機的連携



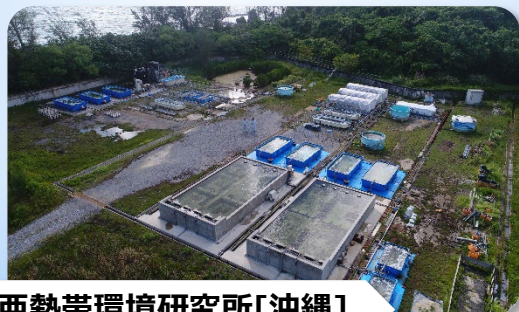
環境創造研究所[静岡]  
応用生命科学研究センター

- 淡水・海水を用いた生物の実験・研究
- 多種多様な化学物質の高精度な分析
- 有害化学物質のリスク評価と対策支援
- 調査機器、環境負荷低減装置の開発
- 生体試料分析や遺伝子解析の技術開発



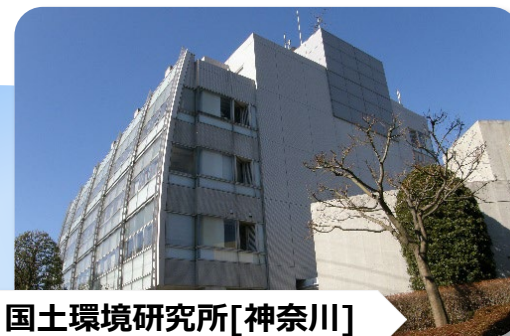
食品・生命科学研究所[大阪]

- 食品の組成分析、農薬等の化学分析
- 食品中の化学物質等のリスク評価
- 創薬・診断分野の研究支援



亜熱帯環境研究所[沖縄]

- 亜熱帯地域の生態系の評価・保全等に関する生態試験、実験・研究
- 希少生物等の繁殖飼育



国土環境研究所[神奈川]

- 数値予測モデル開発
- 生態系解析手法開発
- 環境調査・解析手法の開発



富士研修所[山梨]

- 階層別研修
- 専門技術研修 等



社会基盤本部[東京]

### 技術・人的連携

AI研究開発室

社内DX推進室

砂防センター

BIM/CIMセンター

インフラメンテナンス技術センター